



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会 2013年（平成25年）3月5日号 No. 1588

目次

■ スヴェルドロフスク州の経済とチタンバレー特区	服部 倫卓 1
■ トピックス	14
米国トヨタがロシア、ウクライナへ輸出／14	
医療法人北斗がウラジオストクに検診施設／14	

スヴェルドロフスク州の経済とチタンバレー特区

ロシアNIS経済研究所 次長

服部 倫卓

はじめに

2月20日に東京の如水会館において、当会主催のロシア・ビジネスセミナー「スヴェルドロフスク州（チタンバレー経済特区）投資プレゼンテーション」が開催された。スヴェルドロフスク州と言えば、ロシアのウラル圏の中核的な存在であり、鉄鋼および非鉄金属産業を中心に、ロシア屈指の経済力を誇る地域である。そのスヴェルドロフスク州から、Ye.クイヴァシェフ知事を団長とする代表団が来日したのを機に、州の投資機会をPRしてもらうセミナーを開催したものだ。とりわけ、スヴェルドロフスク州のヴェルフニャヤサルダ市に2010年に創設された工業生産経済特区「チタンバレー」のプレゼンテーションが、セミナーの柱となった。

そこで今回の速報では、2月20日のセミナーの模様をご紹介するとともに、スヴェルドロフスク州経済に関する基礎的な情報を補足的にとりまとめてお届けすることにする。

セミナーの概要

上述のとおり、2月20日に如水会館において、当会主催のロシア・ビジネスセミナー「スヴェルドロフスク州（チタン・バレー経済特区）投資プレゼンテーション」が開催された。セミナーで使用されたプレゼンテーション資料を、下記のとおり当会HPにアップしたので、ご利用いただきたい。パワーポイントだけでなく、会場で上映されたビデオも閲覧できるようにした。